

第9回大学図書館 学生協働交流シンポジウム

2019年9月5日（木） - 9月6日（金）

島根大学松江キャンパス

9月6日（金）実施
ワークショップ成果物

NT グループ※
企画シート

※NグループとTグループが合体している

第9回大学図書館学生協働交流シンポジウム

ワークショップ「やりたいこと」を形にしよう！」企画シート

※この実施計画書は、シンポジウム終了後に特設Webサイトで公開します。氏名などの個人情報は記載しないようにお願いいたします。

企画名	いい旅 常気分	グループ名	NT - ①
企画の背景・動機	- 大学が忙しくて、遠くに行けない。 - 世界に行くのもなかなか - こゝを解決していく。 - 日本や世界などこの国に行きた気分に。	企画を行うにあたり不安なこと、実行をためらう理由、悩み	場所の再現によるお金 どのくらいレベル
企画内容	- 場所の再現、衣装 - フイズ (大学全体 → 図書館) - DVD、本など、紹介、音 - 詳しい人からの話 - 物に触れ合ふ 会 飲食	メモ欄	バーチャルツアー → 疑似体験 ◎ 郷土資料館、サークルとコラボ ・定期的に (希望を聞くのもあり)
企画の目的(ゴール)	図書館でそんな事を味わえる → 7777 期待		

第9回大学図書館学生協働交流シンポジウム

ワークショップ「"やりたいこと"を形にしよう！」企画シート

※この実施計画書は、シンポジウム終了後に特設Webサイトで公開します。氏名などの個人情報は記載しないようお願いいたします。

企画名	授業では教わらないシリーズ① 自分で考える生活基礎講座	グループ名	N T- ②
企画の背景・動機	教育・研究に関する本・情報が主体の 大学図書館ではあるが、それ以前に(はくは 社会人になる上で)必要な生活基礎的 知識を提供し、学生を支援したい。	企画を行うにあたり不安なこと、実行をためらう理由、悩み	大学図書館ではあるが、ふさねるべきことの抵抗、 何を基礎とするか、生活のスタイルとするか、 ある程度の方角性の検討と、学生への提案、
企画内容	食事(栄養学)、掃除、洗濯などの 書籍コーナーをつくる。 講師による実習講座を開催する。 ・断捨離とか、サバカル系の料理とか。	メモ欄	・開催時期は4月か5月か ・生活に寄りそう図書館 ・「役に立つ」図書館 = OK ・達人本、達人と呼ぶ。 ・卒業生の声きき(学生時代にこれを知ってよかった) ・生きていくための術を学ぶ = 新たな図書館の役割、かも。 ・お酒のメニューや、メニューなど。(特に女性か) 身につけるメニューを体系的に学びたい。 ・身につけた、つけ方ある。上級生をききこむ。講師に
企画の目的(ゴール)	生活の基礎をととりえ、充実した 学生生活をおくる学生がふえる。 役に立つね図書館、困たら 図書館/行くね、と思う学生がふえる。		

第9回大学図書館学生協働交流シンポジウム

ワークショップ「やりたいこと」を形にしよう！」企画シート

※この実施計画書は、シンポジウム終了後に特設Webサイトで公開します。氏名などの個人情報は記載しないようにお願いいたします。

企画名	フイロ... 70cc エコボ	グループ名	NT③
企画の背景・動機	社会人になると、生活が不規則になって しまった。食生活が乱れた... 学生生活で、きちんとした生活習慣(運動や食事) を身につけてほしい。	企画を行うにあたり不安なこと、実行をため らう理由、悩み	ライオン70ccとあっては、運動で、身体を しぼる。食生活をトレーナーにまかして管理して！ というイメージが、あついで。運動が苦手、 食はついて、お料理が得意な子で、ゼンヤウに 健康と食生活をかかせないが不安。
企画内容	レシピ集や、身体づくりの本を集める。 実際に作ってレシピを紹介してもらう。 ビフォーアフター写真を貼って、 エッセイやオススメの情報があれば、共有できる 掲示板の作成を予定。	メモ欄	静かな国で、好む。→飲食外性を反して、健康に 運動が苦手な子にも、飲食の午を上げたい。 ・食堂でエッセイ集をみる。 ・まずは、スポーツ系の学生にアンケートを配る ・学生2人として、社会人になると、生活が 乱れたイメージが、あついで。と、エッセイ集27 冊。 ・生活習慣が、身体に(子とあついで) (おま) ・食生活について、女性イメージ。 身体をまたい、夏に、静かな子 かき子など、エッセイ集。 ・おまの人の、健康と食生活を も、子とあついで。
企画の目的(ゴール)	図書館とフイロ70ccとあついで。 手帳や、イメージの、おまを、結びつける。 そこから、新しいイメージが、生まれる!! 国から、健康に、おま。将来に 役立てる。そのエッセイを、学生のうち、 外に、おま。		

第9回大学図書館学生協働交流シンポジウム

ワークショップ「"やりたいこと"を形にしよう！」企画シート

※この実施計画書は、シンポジウム終了後に特設Webサイトで公開します。氏名などの個人情報は記載しないようにお願いいたします。

企画名	図書館アプリ.	グループ名	NT、④
企画の背景・動機	図書館の開館時間や、"本のつづき"などの、 実際には読んだ人のレビューなどを見れるものが あれば"便利、 本をさがす時(search)などの 楽しみが増え、プリンターや、図書館PCの 混雑がなくなる。	企画を行うにあたり不安なこと、実行をためらう理由、悩み	アプリをつくるための費用(手段)
企画内容	・読者のつづき ・ログインボーナス、→アプリ内でスタンプ。 ・紹介した本の中に、QRコードがついた、紙などをはさんで、見つけた人に図書館グッズをプレゼントなど、 - SNSなどでアプリの存在をかくはんする。	メモ欄	
企画の目的(ゴール)	大学生に、より多く図書館に来てもらうこと、 情報(図書館)新書や、イベントなどが より発信される。(拡散力)		

第9回大学図書館学生協働交流シンポジウム

ワークショップ「やりたいこと」を形にしよう！」企画シート

※この実施計画書は、シンポジウム終了後に特設Webサイトで公開します。氏名などの個人情報は記載しないようお願いいたします。

企画名	実食！図書レシピ	グループ名	NT 5
企画の背景・動機	コンビニなどで漫画・小説をもとにした商品を見たことがあり (ex. 天候の子) お世話になった時代小説とかありそうだから。	企画を行うにあたり不安なこと、実行をためらう理由、悩み	・本を読みながら、というのは特殊な加工をしないと難しい。 ・実食は料理できる人を雇わないと厳しいかも。 ・どの本から料理を紹介するのか。 料理は無料？
企画内容	作品内のレシピを取り上げ 作ってもらって実食できる コーナーをつくる グルメ漫画や小説なんかもある。 主題にはかいてない時代小説なんかの おいしいところを感じてもらうから 取り上げられたらいい。	メモ欄	レシピだけを紹介するのもいいかも。 料理について書いてある所だけコピーして 読めるようにしてもいい。 ゲーム・アニメ・スポーツなどこのコラボもあり 利用者にこの本から出てくる料理の 食べたいかというアンケートを行う。 図書館内にカフェがあれば そこでやるの外にいいのではないかと。 学食やカフェに本を置いて そこで食べられるようにするもあり 料理は最低限はお金をとる。
企画の目的(ゴール)	本と食を結びつけることで 高尚なイメージの本に気軽に 触れてもらい、図書食の来場者数を 増やすこと。(本に触れてもらう人)		

ワークショップ「“やりたいこと”を形にしよう！」企画シート

※この実施計画書は、シンポジウム終了後に特設Webサイトで公開します。氏名などの個人情報は記載しないようにお願いいたします。

企画名		グループ名	N.T-⑥
企画の背景・動機	あなにご続ける物語 ワクワク = 未来における楽しいことを妄想する 辛い過去から逃れ出すために理想を妄想する ↓ 利用者が妄想すること ワクワクする図書館	企画を行うにあたり不安なこと、実行をためらう理由、悩み	全く作りにこの新しい人からかけようとしている → 1ページ目はアドバイス、読書項目 論文では難しいかも... 等
企画内容	① 途中までの小説の続きを { 図書館内 ゼミ内 サークル内 にかけた } 利用者を書いてもらう ② ①の続きを別の利用者かへ ③ 終わりはあって可(可)しかし。 続きもかける { 「Aゼミではこうなり ました。」 「Bサークルではこう になりました。」 } ④ 広報物として提供	メモ欄	1文、1ページなど量を決める 5次から1ページ 本のタイトル、名言を必ずいれてもらう → 本を知る、伝えるきっかけに 最初的小説 ← ヒロインでアサート？ より知っている本 etc 論文は、図書館内でも展示
企画の目的(ゴール)	- 自分の知っていることを伝える場 - 楽しいことを妄想する場 - 育える力と文章にする力が身につく - 本について知る		

第9回大学図書館学生協働交流シンポジウム

ワークショップ「やりたいこと」を形にしよう！企画シート

※この実施計画書は、シンポジウム終了後に特設Webサイトで公開します。氏名などの個人情報は記載しないようにお願いいたします。

企画名	次の1冊、提案します！	グループ名	NT-⑦
企画の背景・動機	自分なら、ふだん 読ばない本と 出会えるような 仕組み をつくりたい。 新しい本との 出会い。	企画を行うにあたり不安なこと、実行をためらう理由、悩み	・ 本と人が難しい。 ・ あまり読まない本に安全な場合もあるのでは？ ・ おせ、かいなとこもあるのでは。(読む本に回っていきな) ・ 必要に応じて利用できたら、よいかも。
企画内容	何か、新しい本と出会いたい人へ 次に読んでみたい本と 世界や本を 提案。箱の中がぐちゃぐちゃ。 ・ 肉まん (ジブリ同い) が2つ ・ 「おしん」「動物」1-2巻。 たり。 ・ もしくは 展覧会から。 ・ カート で提案。 請求書も ・ 来り	メモ欄	・ プログラムに 関心のある人を つたえる。 自分たちが 読みたい。 ・ 1冊を 読んでみる。 ・ 本棚に 探しやすいように。 読者の 反応 で 提案し。
企画の目的(ゴール)	図書館で 新しい本と 出会う。 発見 する 場所 に いてほしい。 冒険心。 発見。		・ 1冊入 (本の中が 2つ) 提案する。

第9回大学図書館学生協働交流シンポジウム
ワークショップ「やりたいこと」を形にしよう！」企画シート

※この実施計画書は、シンポジウム終了後に特設Webサイトで公開します。氏名などの個人情報は記載しないようにお願いいたします。

企画名	図書館内健康ウォーク	グループ名	NT-⑧
企画の背景・動機	・大学生になりと運動の機会が減る場合もある ・大学内にはスポーツ系の論文としてみられる場合もある ・企画者だけでなく利用者も企画にかかわれる	企画を行うにあたり不安なこと、実行をためらう理由、悩み	・参加者の確保とどうするの ・告知方法
企画内容	・参加者は歩数計を参加前に渡す ・スポーツ系の小説、おはび論文と探して10冊リストアップする ・制限時間は特になし、歩数で競う ・もしくはマスコットキャラを各地に配置して制限時間内でいくつ探せたかを競う 歩数計はスマホ、忘れた人月には3つ用意する	メモ欄	・オリエンテーリング形式 ・連続性 ・「読書の秋」、「スポーツの秋」ということで秋開催はどうか ・果敢は図書館オリジナルグッズ+スポーツ用品
企画の目的(ゴール)	・利用者の健同意識向上 ・図書館で普段読まないジャンルに触れることかできる場合もある ・図書館内を歩を回ることによって身近に感じてもらい、たのしくなる。		

第9回大学図書館学生協働交流シンポジウム

ワークショップ「"やりたいこと"を形にしよう！」企画シート

※この実施計画書は、シンポジウム終了後に特設Webサイトで公開します。氏名などの個人情報は記載しないようにお願いいたします。

企画名	図書館 × 『四十七大戦』	グループ名	代表 NT-(9)
企画の背景・動機	出身地である鳥取県内で、この漫画とのコラボが活性化し始めたのを見て、図書館ともコラボできるのではないかと考えたから。	企画を行うにあたり不安なこと、実行をためらう理由、悩み	全ての都道府県が承諾してOKをもらうのが難しいと思う。
企画内容	図書館内に、『四十七大戦』の各都道府県のキャラがその地域或の図書館の活動、名所、名産品などを紹介しているパネル、ポスターを設置する。 図書館が親しみやすい観光案内所の役割を果たす。	メモ欄	いきなり全国ではなく、まずは県内、なと"小さな規模で始めていく。
企画の目的(ゴール)	図書館に来ることによって地元のことをより深く知ることができる。 観光客がその地を知るきっかけになる。		

第9回大学図書館学生協働交流シンポジウム

ワークショップ「やりたいこと」を形にしよう！企画シート

※この実施計画書は、シンポジウム終了後に特設Webサイトで公開します。氏名などの個人情報は記載しないようにお願いいたします。

企画名	文化歴史探訪ツアー	グループ名	NT(10)
企画の背景・動機	地域を知る。 図書館の初用の一旦を知る	企画を行うにあたり不安なこと、実行をためらう理由、悩み	ツアー経費 (寄付) + 自腹。 オーブンが、いかに継続は。
企画内容	地域の歴史と文化に慣れ親しむ。 地方を巡る。 (例えば 地域の本屋が、他の地方で活動した状況などの紹介。 博物館、美術館、文庫/読書会など) 手づくり。	メモ欄	。ネタさかし(意外性) 。単発で終わらないうに
企画の目的(ゴール)	図書館の以外に、便の方を知って OSJ。 みんなで作る。		